



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵を
つくりました

地元の声

- ・避難所である利根中学校へのがけ崩れの被害を抑えるため、斜面からの土砂の流出を防いでほしい。(地元住民)
- ・中学校や人家、がけ下の市道を通行している車を守るため、斜面からの落石を防いでほしい。(地元住民)

事業前

- ◆斜面が急であるため、がけ崩れによって避難所が被災するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆防護柵により、崩壊した土砂や落石を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



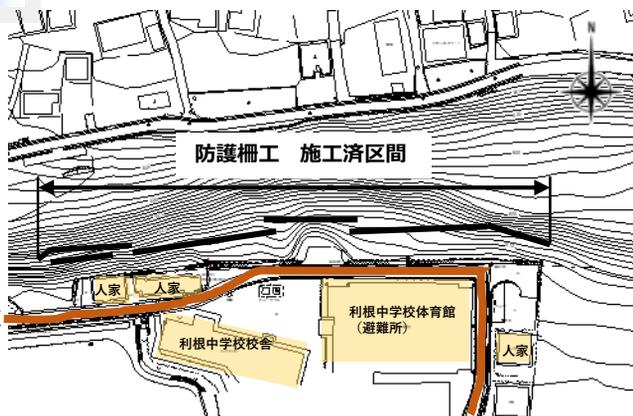
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：沼田市利根町追貝
- 事業内容：防護柵工 延長180m
- 事業期間：平成30年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）



至追貝

今、何をしているか

令和3年度に対策が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了